

2023年2月21日

保護者のみなさまへ

園田学園中学校・高等学校

校長 厚田 太加志

2022年度学校教育診断保護者アンケート結果について

向春の候、保護者のみなさま方にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございます。2学期末実施の「学校教育診断保護者アンケート」にご協力をいただきましてありがとうございました。その結果についてご報告申し上げます。この結果をふまえて、保護者のみなさまにさらに満足していただける教育活動を教職員一丸となって展開してまいります。

1. 調査概要

調査目的:本校教育に関する保護者の方々の評価をふまえ、より良い教育を創造する。

実施日:2022年12月

対象:全校生の保護者

回収:83.9%(449名/535名)

2. 調査結果について

「A=よく当てはまる」「B=やや当てはまる」「C=あまり当てはまらない」「D=全く当てはまらない」の回答について、「A+B=肯定的回答」「C+D=否定的回答」と表現し、80%以上を「多い」60%以下を「少ない」と表現しています。

(1)肯定的な回答が多かった項目(37項目中33項目)

- ・学校は、教育目標・教育方針をわかりやすく伝えている。87.4%(2021年86.3%)(2020年80.9%)
- ・学校は、日頃の教育活動や教育内容の情報を積極的に伝えている。
92.1%(2021年88.8%)(2020年86.1%)
- ・学校は、子どもの安全や健康・衛生管理に努力している。93.3%(2021年93.1%)(2020年90.0%)
- ・学校の教育環境は、施設・設備の面で満足できるものである。
97.9%(2021年95.2%)(2020年93.1%)
- ・学校は、家庭への連絡や意思疎通を行っている。88.3%(2021年87.9%)(2020年82.7%)
- ・学校は、省エネや環境保護にしっかりと取り組んでいる。87.4%(2021年76.9%)(2020年72.0%)
- ・学校は生徒の安全指導についてしっかり取り組んでいる。87.8%(2021年88.6%)(2020年84.9%)
- ・学校は感染症対策についてしっかり取り組んでいる。93.9%(2021年90.8%)(2020年85.3%)
- ・本校を、知人や友人にすすめたいと思う。86.2%(2021年81.3%)(2020年78.9%)
- ・子どもは、学校に誇りを持っている。83.7%(2021年76.1%)(2020年72.2%)
- ・子どもを本校に入学させて良かったと思う。91.2%(2021年89.2%)(2020年84.8%)
- ・先生は、子どもの学力や能力・努力を適切・公平に評価している。

- 88.1% (2021年 84.0%) (2020年 80.0%)
- ・先生は、子どもに適したきめ細かい進路指導をしている。 85.9% (2021年 81.1%) (2020年 77.0%)
- ・子どもは、家庭でも学習にがんばって取り組んでいる。 80.7% (2021年 68.0%) (2020年 68.3%)
- ・子どもは、学校に行くのが楽しいと言っている。 86.1% (2021年 83.4%) (2020年 78.9%)
- ・先生は、子どものことをよく理解してくれている。 84.6% (2021年 78.2%) (2020年 77.0%)
- ・先生は、子どものまちがった行動に対して厳しく指導してくれている。 88.0% (2021年 80.7%) (2020年 74.4%)
- ・学校の生活指導の方針(服装・頭髪・遅刻等の指導)に共感できる。 84.1% (2021年 81.3%) (2020年 78.3%)
- ・学校は、いじめや問題行動に対して適切に対応している。 81.6% (2021年 73.0%) (2020年 71.2%)
- ・学校は、生命や人権を尊重する意識を育てようと努力している。 87.5% (2021年 76.9%) (2020年 75.9%)
- ・「7つの習慣J」の授業は意義がある。 89.6% (2021年 87.3%) (2020年 80.5%)
- ・「日本の伝統文化の学び」の授業は意義がある。 87.5% (2021年 86.6%) (2020年 82.4%)
- ・学校の部活動は盛んで、子どもは積極的に参加している。 81.7% (2021年 70.9%) (2020年 71.1%)
- ・学校行事の内容は充実していて、子どもは積極的に参加している。 91.7% (2021年 80.5%) (2020年 73.0%)
- ・子どもは、家庭での生活習慣がきちんとできている。 81.0% (2021年 76.3%) (2020年 76.5%)
- ・学校は、保護者の願いに応えようと努力している。 83.8% (2021年 80.7%) (2020年 78.5%)
- ・子どもの健康や学習、学校生活のことで、先生に気軽に相談できる。 85.6% (2021年 77.5%) (2020年 71.5%)
- ・学校での対応や、電話で話すときの教職員の対応は適切である。 95.9% (2021年 92.9%) (2020年 91.7%)
- ・学校は、地震や台風など非常時の対応を、子ども・家庭に適切に伝えている。 92.5% (2021年 92.7%) (2020年 93.6%)
- ・家庭では、子どもと学校のことでよく話をする。 90.6% (2021年 88.2%) (2020年 84.1%)
- ・家庭で、スマートフォンやタブレットなどの取り扱いや必要性などについてきちんと話し合っている。 92.9% (2021年 84.2%) (2020年 82.1%)
- ・子どもは、情報モラルについて理解し、スマートフォンやタブレットなどを正しく利用している。 87.9% (2021年 91.9%) (2020年 87.1%)
- ・学校からの Classi のお知らせや生徒の学習状況をよく利用している。 88.3% (2021年 80.5%) (2020年 69.3%)

(2)肯定的な回答が少なかった項目(37項目中0項目)

今年度、肯定的回答が60%以下の項目はございませんでした。

3.まとめと今後に向けて

肯定的な回答が多かった項目は37項目中33項目(2021年度24項目・2020年度15項目)あります。一方、肯定的な回答が少なかった項目が0項目(2021年度2項目・2020年度2項目)でした。また、肯定的な回答が60%を超えているものの、わたしたち教職員が認識しなければならない課題もあります。

- (1) 「生徒が自らの目標を持ち」「課題を見つけて」「自主的に計画的に学習に取り組む」ことができるように、授業改善に取り組むことを目標に取り組みました。

「子どもは、学校の授業が楽しくわかりやすいと言っている」の肯定的回答が75.1%(昨年68.8%)、「子どもは、家庭でも学習にがんばって取り組んでいる」の肯定的回答が80.7%(昨年68.0%)という結果でした。しかし、同時に実施した生徒アンケートでは、「授業はわかりやすい」の肯定的回答が62.3%(昨年70.2%)「宿題・予習・復習にしっかり取り組んでいる」の肯定的回答が63.2%(昨年72.3%)という結果でした。これらの項目は、満足度を高めていかなければならない重要項目です。全教職員が「わかりやすい授業」の展開や「自主的に学習に取り組む」ことができるように、一層の授業の研究、改善に取り組まなければならないと認識しております。

- (2) 生徒の声を聞き逃さず生徒の想いに応える感性を磨くこと、さらに、学校が楽しく、自らを成長させる場所であることを、生徒が実感できる環境づくりに取り組みました。その結果、「子どもは学校に行くのが楽しいと言っている」が86.1%(昨年83.4%)と昨年より数値が上がりました。しかし、生徒アンケートの「学校生活について先生の指導は納得できる」についても肯定的回答が59.1%(昨年69.8%)と「低い」数値という結果が出ました。学校生活は、教職員と生徒、そして生徒同士の信頼関係で成り立っています。教職員が生徒に向き合い、生徒の声や想いを受けとめて取り組む必要性を改めて認識いたしました。

自由記述の意見欄では、厳しいご意見、緊急に解決すべき課題も寄せられました。

このようなご意見を全教職員が真摯に受け止め、保護者のみなさまのご期待にお応えできるよう、種々の課題を早期に解決すべく、全教職員で取り組んでまいります。

また、「学校は、感染症対策にしっかり取り組んでいる」については肯定的回答が93.9%(昨年90.8%)と、ご理解ご協力をいただいていることに重ねて感謝申し上げます。感染防止対策と教育活動のありかたについては、その都度感染状況を勘案して検討してまいります。今後とも、ご理解ご協力をお願いいたします。